

【新改訳 2017】

心の貧しい者は幸いです。
天の御国はその人たちのものだからです。
悲しむ者は幸いです。
その人たちは慰められるからです。
柔和な者は幸いです。
その人たちは地を受け継ぐからです。
義に飢え渴く者は幸いです。
その人たちは満ち足りるからです。
あわれみ深い者は幸いです。
その人たちはあわれみを受けるからです。
心のきよい者は幸いです。
その人たちは神を見るからです。
平和をつくる者は幸いです。
その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。
義のために迫害されている者は幸いです。
天の御国はその人たちのものだからです。

【口語訳】

こころの貧しい人たちは、さいわいである、
天国は彼らのものである。
悲しんでいる人たちは、さいわいである、
彼らは慰められるであろう。
柔和な人たちは、さいわいである、
彼らは地を受けつぐであろう。
義に飢えかわいている人たちは、さいわいである、
彼らは飽き足りるようになるであろう。
あわれみ深い人たちは、さいわいである、
彼らはあわれみを受けるであろう。

心の清い人たちは、さいわいである、
彼らは神を見るであろう。
平和をつくり出す人たちは、さいわいである、
彼らは神の子と呼ばれるであろう
義のために迫害されてきた人たちは、
さいわいである、天国は彼らのものである。

【新共同訳】

心の貧しい人々は、幸いである、
／天の国はその人たちのものである。
悲しむ人々は、幸いである、
／その人たちは慰められる。
柔和な人々は、幸いである、
／その人たちは地を受け継ぐ。
義に飢え渴く人々は、幸いである、
／その人たちは満たされる。
憐れみ深い人々は、幸いである、
／その人たちは憐れみを受ける。
心の清い人々は、幸いである、
／その人たちは神を見る。
平和を実現する人々は、幸いである、
／その人たちは神の子と呼ばれる。
義のために迫害される人々は、幸いである、
／天の国はその人たちのものである。

【岩波訳】

幸いだ、乞食の心を持つ者たち、
天の王国は、その彼らのものであるから。
幸いだ、悲嘆にくれている者たち、
その彼らこそ、慰められるであろうから。

幸いだ、柔和な者たち、
その彼らこそ、大地を受け継ぐだろうから。
幸いだ、義に飢え渴いている者たち、
その彼らこそ、満ち足りるようにされるであろうから。
幸いだ、憐み深い者たち、
その彼らこそ、憐みを受けるであろうから。
幸いだ、心の清い者たち、
その彼らこそ、神を見るであろうから。
幸いだ、平和を作り出す者たち、
その彼らこそ、神の子と呼ばれるであろうから。
幸いだ、義のゆえに迫害されてきた者たち、
天の王国は、その彼らのものであるから。

【田川建三訳】

幸い、霊にて貧しい者。
天の国はその者たちのものである。
幸い、嘆く者。
その者たちこそ慰められよう。
幸い、へりくだった者。
その者たちこそ地を受け継ぐだろう。
幸い、義に飢え、渴く者。
その者たちこそ満ち足りよう。
幸い、慈悲ある者。
その者たちこそ慈悲を受けよう。
幸い、心にて清い者。
その者たちこそ神を見よう。
幸い、平和をなす者。
その者たちこそ神の子と呼ばれよう。
幸い、義のために迫害された者。
天の国はその者たちのものである。

【本田哲郎訳】

心貧しく小さくされている人たちは、神からの力がある。
天につながる世界はその人たちのものである。
死別の悲しみにある人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ慰めを受けるのだ。
抑圧にめげない優しさをもつ人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ約束の地を受けつぐのだ。
解放に飢え渴いている人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ解放を得て満ち足りるようになるのだ。
人の痛みを受けとめる人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ自分の痛みを受けとめてもらえる。
心を澄ませている人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ神と出会うのだ。
平和をつくりだす人たちは、神からの力がある。
その人たちこそ神の子どもと呼ばれるのだ。
解放に立ち上がって、脅かされている人たちは、
神からの力がある。
天につながる世界はその人たちのものである。
【山浦玄嗣訳】
頼りなく、望みなく、心細い人は幸せだ。
神さまの懷にシッカリと抱かれるのはその人たちだ。
野辺の送りに泣く人は幸せだ。
その人たちはやさしく慰めていただける。
意気地なしの甲斐性なしは幸せだ。
その人たちは神さまからすばらしい跡式(遺産)をいただく。
施しにありつきそこねて、腹が減っている人、咽
が渴いている人は幸せだ。
腹いっぱいに食わせていただくことになる。
情け深い人は幸せだ。

その人たちはあたたかい情けをかけていただける。
心根の美しい人は幸せだ。
その人たちはかたじけなくも神さまにお目通りが叶う。
お取り仕切りの安らぎに誘う人は幸せだ。
その人たちは神さまから「我がいとし子」と呼ん
でいただける。
(ほだされてつい施しをするものだから貧乏人から)いつも
ねだられて追いかかわられている人は幸せだ。
神さまの懷にシッカリと抱かれるのはその人たちだ。
【ピーターソン訳】
「もう限界だと感じる時、あなたは幸いである。
あなたが小さくなればなるほど、神とその御国は
より大きく現れる。
「最も大切なものを失ったと感じる時、あなたは
幸いである。その時こそ、あなたにとって最も大
切な方によって抱きしめられるのだ。
「ありのままの自分に満足しているとき、あなた
は幸いである。それ以上でもそれ以下でもな
い。その瞬間、あなたは金では買えないすべて
のものの誇り高き所有者となるのだ。
「神への渴望を募らせているとき、あなたは幸い
である。神こそが、あなたがこれまでに味わった
ことのない最高の食事における、食べ物であり
飲み物である。
「思いやりを持つ人は幸いである。『思いやり』を
持つその瞬間、あなた自身も思いやられている
ことに気づく。
「内なる世界——心と精神——を正しく整える
人は幸いである。そうして初めて、外の世界に神

を見出すことができる。
「競争や争いではなく、協力する方法を人々に
示せるなら、あなたは幸いである。その時こそ、
あなたは自分の本当の姿と、神の家族の中での
自分の居場所を発見するのだ。
「神への献身が迫害を招くとき、あなたは幸いで
ある。その迫害こそが、あなたを神の御国へとさ
らに深く導いてくれるのだ。

【NASB】

³ “^[b]Blessed are the ^[c]poor in spirit,
for theirs is the kingdom of heaven.
⁴ “Blessed are those who mourn, for
they shall be comforted.
⁵ “Blessed are the ^[d]gentle, for they
shall inherit the earth.
⁶ “Blessed are those who hunger and
thirst for righteousness, for they shall
be satisfied.
⁷ “Blessed are the merciful, for they
shall receive mercy.
⁸ “Blessed are the pure in heart, for
they shall see God.
⁹ “Blessed are the peacemakers, for
they shall be called sons of God.
¹⁰ “Blessed are those who have been
persecuted for the sake of
righteousness, for theirs is the
kingdom of heaven.